

2024年8月吉日

学 校 長 様
英 語 科 担 当 者 様
E L E C 同 友 会 英 語 教 育 学 会 会 員 各 位

E L E C 同 友 会 英 語 教 育 学 会 会 長 本 多 敏 幸
第 30 回 記 念 研 究 大 会 実 行 委 員 長 狩 野 晶 子

E L E C 同 友 会 英 語 教 育 学 会 第 30 回 記 念 研 究 大 会 (第 一 次 案 内)

処暑の候、皆様方にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、E L E C 同 友 会 英 語 教 育 学 会 第 30 回 記 念 研 究 大 会 を 下 記 の 要 領 で 開 催 す る 運 び と な り ま し た 。 本 学 会 が 30 年 という 大 き な 節 目 を 迎 え る 事 が で き た の は 、 ひ と え に 皆 様 の ご 協 力 と ご 支 援 の 賜 と 感 謝 申 し 上 げ ま す 。 本 学 会 で は 、 小 学 校 か ら 大 学 ま で の 英 語 教 育 の 様 々 な 課 題 に 対 し 、 よ り 良 い 指 導 の あ り 方 を 模 索 し 各 研 究 部 会 で 長 年 研 究 を 進 め て 参 り ま し た 。 そ の 成 果 の 結 実 と し て 、 今 年 度 は 2 日 間 に わ た る 研 究 大 会 を 1 日 目 は オ ン ラ イ ン 、 2 日 目 は 対 面 と オ ン ラ イ ン の 同 時 開 催 (ハ イ フ レ ッ ク ス 形 式) で 開 催 致 し ま す 。

オンラインで全国の多くの方々に参加いただけることを期待するとともに、共に一同に会し直接皆様にお会いできることも楽しみにしております。英語教育に関わるすべての先生方と教職を志す学生の方々のご参加を心よりお待ちしております。

記

1. 期日及び実施方法：

2024年11月2日(土) 14:00～16:30 オンライン配信のみ
11月3日(日) 9:50～17:20 ハイフレックス(会場での対面参加&オンライン配信)

2. 会場：オンライン：Web 会議システム Zoom による同時双方向配信

対面： 目白大学 [新宿キャンパス] 10号館9階

東京都新宿区中落合 4-31-1 *西武新宿線・都営地下鉄大江戸線「中井」駅より徒歩8分

東京メトロ東西線「落合」駅より徒歩12分

3. 主催：E L E C 同 友 会 英 語 教 育 学 会

4. 参加費及び参加形態：

両日参加でも1日参加でも参加費は変わりません

参加種別	一般(会員)	一般(非会員)	学生(会員)	学部学生(非会員)
事前申し込み	不要	必要	必要	必要
一日目：オンライン 二日目：対面会場	無料	3,000円	無料	1,000円
一日目・二日目とも オンライン	無料	3,000円	無料	1,000円
公開授業のみのオンライン参加(学生限定)			無料	*無料

*大学から付与されたアドレス
での事前登録が必須です

① 一日目のオンライン参加情報について

- 一日目はすべてのプログラムがオンライン参加のみです。会場へは入れません。ご注意ください。
- 会員（2024 年度会費納入済に限る）は事前申し込み不要です。ご登録いただいているメールアドレス宛にメールでオンライン参加用の情報をお送りします。
*会費未納の方は 10 月 20 日までに SMOOSY による登録と会費の納入をお願いいたします。
(年会費：一般 5,000 円、学生 1,000 円)
- 会員以外で事前にお申込と参加費お支払いをいただいた方にはご登録いただいたメールアドレス宛にメールでオンライン参加用の情報をお送りします。

② 二日目の参加形態と参加情報について

◆会場（対面）参加の場合

- 会員（会費納入済に限る）は事前申し込み不要です。直接会場へお越しください。
- 会員以外の方は本学会ホームページから事前申し込みのうえ、会場へお越しください。
(申し込み開始は十月初旬予定)

◆オンライン参加の場合

- 会員（会費納入済に限る）は事前申し込み不要です。ご登録いただいているメールアドレス宛に事前にメールでオンライン参加用の情報をお送りします。
- 会員以外の方は本学会ホームページから事前申し込みが必要です。(申し込み開始は十月初旬予定)。ご登録いただいたメールアドレス宛に事前にメールでオンライン参加用の情報をお送りします。
- 「ビデオによる公開授業（オンライン学生会場）」は、学部学生のみ無料でオンライン参加が可能です。本学会ホームページから事前申し込みが必要です。その際に大学より付与されたメールアドレスの登録が必須となります。

5. プログラム（*予定につき変更になる場合があります）

11月2日 <1日目> <u>オンライン配信のみ</u>	11月3日 <2日目> <u>会場での対面 および オンライン配信</u>
13:30 Zoom 入室開始	9:20 受付開始
13:40-14:00 会員総会	9:50-10:00 開会行事
14:00-14:10 開会行事	10:00-10:50 研究部会発表 (II)
14:10-15:30 講演	11:05-12:15 ビデオによる小学校の公開授業
15:40-16:30 研究部会発表 (I)	12:15-13:25 昼食・協賛企業展示 【発表者／授業者との交流会を同時開催】
16:30 諸連絡	13:25-14:35 ビデオによる中学校の公開授業
	14:50-15:40 研究部会発表 (III)
	16:00-17:10 ビデオによる高校の公開授業
	17:10-17:20 閉会行事

6. 内 容（*予定につき変更になる場合があります）

◆講演：『小・中・高の連携を考えた指導』

講師：本多敏幸（ELEC 同友会英語教育学会 会長・都留文科大学他）

小・中連携や中・高連携の重要性が注目されています。確かに、小・中・高が相互に「連携する」意識をもって指導すれば、児童・生徒の英語力をもっと伸ばすことができそうです。どんなことでもバラバラに指導するよりも、計画的、段階的、継続的に指導するほうがよいに決まっています。では、どのように連携していけばよいのでしょうか？高等学校の目標から、小・中・高のそれぞれでぜひ行いたい言語活動を紹介します。

◆ビデオによる公開授業 *詳細は最終案内でお知らせいたします

「小学校3年生の授業」

授業者：羽田あずさ（横須賀市立田戸小学校）

解説・司会進行：長沼君主（東海大学）、黒木愛（筑波大学附属小学校）

「中学校2年生の授業」

授業者：高杉達也（筑波大学附属中学校）

解説・司会進行：本多敏幸（都留文科大学他）、工藤洋路（玉川大学）

「高校3年生の授業」

授業者：柿崎伸樹（都立白鷗高等学校・附属中学校）

解説・司会進行：高瀬ひとみ（都立白鷗高等学校・附属中学校）、三浦幸子（都留文科大学）

◆研究部会発表

実践研究部会 *オンライン録画配信

『領域統合型の言語活動ー要約ー』

要約の指導方法について発表します。実際の教科書本文を使って、中学3年生または高校1年生に初めて要約の言語活動を行わせる際の具体的な指導例を紹介しします。また、要約を行わせる際の手順やポイントについても説明しします。

語彙指導研究部会 *オンライン発表

(内容については、最終案内でお知らせいたします。)

ライティング研究部会 *ハイフレックスを予定

『技能統合型のライティング活動』

要約活動のように読んだものをベースに書く、スピーチのように原稿を書いてから話すといった技能統合型は幅広く行われています。本発表では要約活動などライティングが関わる技能統合型の言語活動に焦点を当て、その効果的な指導の方法を議論しします。

音声指導研究部会 *ハイフレックスを予定

『島岡丘博士と日本の英語音声教育』

当部会の設立者であり、英語音声学者・英語教育学者の島岡丘博士が本年4月に逝去されました。島岡先生の同友会内外における業績を振り返り、専門性に裏打ちされたユーモアや先進的な提言についてまとめます。島岡丘博士をご存じの方にも初めての方にも発見のある研究発表を目指しします。

オーラルアプローチ研究部会 *ハイフレックスを予定

『思考力・判断力・表現力とオーラルアプローチー高校1年生 [やり取り] の活動につながる口頭練習ー』

高等学校の英語コミュニケーションIの教科書を使い、思考・判断・表現の活動にあたる「即興的なやり取り」を可能にするために、本文の音読から conversion（基本本文の語順を代えて疑問文を作る）と selection（疑問文を復唱し応答する）パターン・プラクティスをどのように行えばよいのか提案しします。

小学校英語教育研究部会 *ハイフレックスを予定

『改訂された小学校英語教科書をもとにあらためて外国語の「見方・考え方」について考える』

今年度小学校英語教科書が改訂されましたが、教科書の紙面はどのように変わっているのでしょうか。あらためて教科書を通して、いかに3つの資質・能力の柱を育成するかを考えるとともに、外国語で培うべき「見方・考え方」は何であるのかを問い直し、指導と評価の工夫を考えます。

リーディング研究部会 *ハイフレックスを予定

『主体的な読解を促す発問・課題設定の検討』

技能統合型の指導が注目されている昨今において、発信型活動の起点となる読解の段階で、生徒が文章内容に対して適切に動機づけられ、深く考えながら、主体的に取り組むことはますます重要になってきています。思考力を求める発問や課題による、生徒主体型の授業デザインを実践例とともに検討します。

評価研究部会 *ハイフレックスを予定

『観点別評価を授業に活かす～形成的評価の見える化に向けた実践例～』

高等学校でも観点別評価が本格的に実施され、評価を評定に活かす総括的評価だけでなく、指導に役立つ観点別評価がますます大切になっています。今回の発表では本部員が各現場で実践している形成的評価の工夫を共有し、「評価で終わらない評価」を再考します。

7. その他

- 台風や感染症急拡大等の不測の事態による大会の中止や変更については、[本学会 HP](#)でお知らせします。
- 当日の紙媒体での配布資料はありません。要項等の資料はオンライン上で共有・配布をいたします。各自にて事前のダウンロードなどをお願いいたします。
- 会場となる目白大学の Wi-Fi はご利用頂けません。参加者ご自身で通信環境（テザリング、モバイルルーター等）を確保するようお願いいたします。
- 会場の学食の営業はございません。昼食はお弁当等をご持参いただくか、近隣の飲食店・コンビニ等をご利用ください。
- ゴミはお持ち帰りいただきますようお願いいたします。
- オンライン参加の方には、メールにて Zoom への接続方法等についてご連絡差し上げます。ご登録のメールアドレスの受信制限等の設定にご注意ください。
- オンライン参加の際の通信環境につきましては、参加者ご自身の責任となりますので、事前の通信環境等のご確認をお願いいたします。
- 両日共に、懇親会はございません。別途、以下 8 の通り、記念パーティーを開催致します。

8. 30周年記念行事について

研究大会とは別に、ELEC 同友会英語教育学会 30 周年に際して、特別行事を予定しています。

(1)実施日：2024 年 11 月 23 日（土・祝）

(2)プログラム

第 1 部	シンポジウム	13:00～16:00	千代田区立九段中等教育学校
第 2 部	記念パーティー	17:00～19:00	九段会館テラス（九段下駅徒歩 1 分）

(3)対象

第 1 部	会員・一般参加者
第 2 部	会員・関係者(協賛企業等)

(4)参加費・参加申し込み方法

第 1 部	無料（事前申込不要）
第 2 部	6,600 円（事前申し込み及び参加費振込が必要）

*詳細は、最終案内、学会 HP、個別メール等によりあらためてご案内します。

9. 問い合わせ・参照先

問い合わせ E-mail: elec_taikai2024@elecfriends.com 狩野 晶子 (カノ アキコ)

ELEC 同友会英語教育学会ホームページ: <https://elecfriends.com/>